

校長室だより第 49 号（令和 8 年 3 月 16 日）

セーフティウォッチャーさん感謝の会のこと

3 月 11 日（水）にセーフティウォッチャー（以下：SW）さんをお招きして、日ごろの感謝を伝える会を行いました。

SW さんをご存知の通り、子どもたちの登下校の安全を見守ってくださる方々です。小倉小学校には 15 名の方が SW として登録されており、学区の危険個所に立っていてくれます。

感謝の会にはそのうちの 12 名が参加してくれました。全校児童が集まった体育館の前方に座っていただき、一人一人を紹介しました。

児童代表による感謝の言葉と、SW さんも気を付けてという思いを込めた手作りのお守りを渡しました。

そして、全校で感謝の気持ちをこめて「ありがとうの花」を斉唱しました。とても大きな声で歌っており、子どもたちの気持ちが SW さんに届いたことでしょう。

会の後は、会議室に集まり、1 年間の感謝を伝えるとともに、登下校の子どもたちの様子についてお話いただきました。

○概ね登下校はよくできている。時々広がって歩く子がいるが、声を掛けるとすぐに戻ってくれる。

○下校時に信号待ちをしていると、車道の近くに立つ子がいるので心配。早く家に帰りたい気持ちはわかるけど、ひやひやしてしまう。

○「いつもありがとうございます。」とお礼を言ってくれる子がいてうれしくなります。エネルギーを子どもたちからもらっています。

○「おはよう。」と声を掛けても反応がなかった子に毎日声を掛け続けたら、軽めの挨拶が返ってくるようになりとても嬉しい。

○自家用車で送りに来る保護者がいる。いろいろと事情があるのだろうけど、校門前が渋滞になったり、結果として歩いて登校している子が危なかったりするのをやめさせたい。

以上のような貴重なご意見をいただきました。

SW さん、雨の日も風の日も通学路に立ってくださりありがとうございます。そのおかげで、子どもたちは安心して登下校することができます。

今後も小倉小学校の子どもたちの安全のために、見守りをお願いします。